



JASDAQ

平成 25 年 8 月 23 日

各 位



株 式 会 社 イ デ ア イン タ ー ナ シ ョ ナ ル
代 表 取 締 役 社 長 橋 本 雅 治
(コード番号：3140 JASDAQ)

問 合 せ 先：常務取締役管理本部長兼経営管理部長
松 原 元 成
(TEL 03-5446-9505)

業績予想値と実績値との差異及び営業外費用・特別損失の発生に関するお知らせ

平成 25 年 6 月 17 日付「平成 25 年 6 月期通期業績予想の修正及び役員報酬減額に関するお知らせ」にて発表いたしました、平成 25 年 6 月期（平成 24 年 7 月 1 日～平成 25 年 6 月 30 日）の業績予想と本日発表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、平成 25 年 6 月期において、下記のとおり営業外費用および特別損失が発生することになりましたので、その概要をお知らせいたします。

記

1. 平成 25 年 6 月期通期の連結業績予想値と実績値の差異（平成 24 年 7 月 1 日～平成 25 年 6 月 30 日）
(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	5,241	△47	△90	△114	△153 円 99 銭
今 回 発 表 実 績 (B)	4,994	△526	△571	△632	△851 円 99 銭
増 減 額 (B - A)	△246	△479	△480	△518	—
増 減 率 (%)	△4.7	—	—	—	—
(参 考) 前 期 実 績 (平 成 2 4 年 6 月 期)	5,548	84	35	15	21 円 27 銭

(ご参考) 平成 25 年 6 月期通期の個別業績予想値と実績値の差異（平成 24 年 7 月 1 日～平成 25 年 6 月 30 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	5,241	△53	△96	△120	△162 円 23 銭
今 回 発 表 実 績 (B)	4,994	△530	△569	△630	△849 円 67 銭
増 減 額 (B - A)	△246	△477	△473	△510	—
増 減 率 (%)	△4.7	—	—	—	—

(ご参考) 前期実績 (平成24年6月)	5,548	80	34	15	20円31銭
-------------------------	-------	----	----	----	--------

2. 差異の理由

平成25年春のオリジナル新商品の入荷遅れにより、春の商戦期に大きな影響をきたし、平成25年6月の販売にも引き続き影響した結果、売上高が前回予想を246百万円下回ることとなりました。

また、売上高が下回った影響に加え、経営上の施策としての在庫処分に伴う費用239百万円を計上したことから、営業利益が479百万円、経常利益が480百万円前回予想を下回ることとなりました。

また、下記の通り固定資産除却損、減損損失の特別損失を計上したことから、当期純利益が518百万円前回予想を下回ることとなりました。

3. 営業外費用・特別損失の発生

(1) 営業外費用の内容

当社は、平成25年6月期第3四半期連結累計期間及び平成25年6月期第3四半期累計期間（平成24年7月1日～平成23年3月31日）において、為替差損19百万円を計上いたしましたが、その後の為替相場が円安方向に推移したことにより、平成25年6月期の為替差損は22百万円となりました。ただし、デリバティブ評価益18百万円を営業外収益として計上していますので、為替の損失は実質4百万円に緩和されています。

(2) 特別損失の内容

当社は、平成25年6月期連結会計年度及び平成25年6月期事業年度（平成24年7月1日～平成25年6月30日）において、固定資産除却損16百万円、減損損失27百万円を計上いたしました。これは無形固定資産の資産性の評価による除却処理によるもの、小売事業に係る資産グループの帳簿価額を回収可能価額まで減損処理したことによるものであります。

以 上